

公共施設再配置計画審議会委員への事前説明に係る意見聴取の結果

①「公共施設再配置計画見直しに向けた在るべき考え方」への意見

※いただきましたご意見は要約し、趣旨の内容を踏まえ先日お渡しした資料別紙3の番号別に整理しました。

No	意見の種別	委員からの個別意見（要約）	ご意見に対する市の考え
1		<ul style="list-style-type: none"> 「延床面積の削減」だけでなく、建物のハード面、利用のニーズ、施設の運営状況などを踏まえた「施設の有効活用」にも重点を置くことは、良い考え方だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では、「延床面積の削減」だけでなく、建物のハード面、利用のニーズ、施設の運営状況などを踏まえた「施設の有効活用」にも重点を置きながら、施策を進めてまいります。
2	1. 計画の一部見直しに当たっての考え方に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 現行の公共施設再配置計画は、公共施設の延床面積25%削減を早期に達成するため前倒しで行う内容となっていることから、合併による行政体制の効率化を早期に図る意図があったと考えられる。一方で、公共施設は市民の財産であり、地域づくりの資源であることから、近年では全国的に長寿命化による有効活用が図られる傾向にあり、百年単位で見た場合には、建替えによる公共投資の総額抑制が期待できる。したがって、現行の公共施設再配置計画における前期、中期、後期の区分における再配置の時期を見直し、公共施設の有効活用を図ることは、今日における判断として妥当であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見を踏まえ、公共施設再配置計画の見直しを進めてまいります。
3		<ul style="list-style-type: none"> 効果的な市民生活の維持や市街地の一体的な保全のために、都市計画法等で定める用途地域や市で策定済みの立地適正化計画に基づく、都市機能誘導区域または居住誘導区域内に立地している施設であるかを「公共施設再配置計画」の各施設の一覧表の項目に追加してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見を踏まえ、今後、公共施設再配置計画を大きく見直す際に、立地適正化計画などの考え方も取り入れることについて、検討してまいります。なお、個別の再配置に取り組む際は、施設の性質によって、都市機能誘導区域や居住誘導区域などの条件も踏まえ、検討していくこととなります。
4	2. 上位計画に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 市の基本姿勢として、上位計画で設定した25%の削減目標は目標値として推し進めるべきだが、社会情勢の変化、特に新型コロナの流行やICTの著しい発達などによる市民ニーズの変化が大きく、計画を見直す必要が生じていると考えるのが自然である。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見のとおり、市では社会情勢の変化も踏まえ、計画を見直す必要があると考えております。
5		<ul style="list-style-type: none"> 上位計画で設定した30年で延べ床面積25%削減はこれから当市が生き残って行く上では必要な命題として、社会情勢も鑑み努力していくことには変わりはないと考えるため、市が表している方向に賛成である。 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、上位計画の削減目標に向けて、取り組みを進めてまいります。
6	3. 再配置の進め方における取組概要に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 再配置の取組みにおけるPDCAのCheck（評価）について、前年までの再配置の実施状況を市民へ公表するという方法を取るという見直しについては、市民目線の考え方であり評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 再配置の進捗管理については、市民の皆様へ報告することで、市民の皆様にも一緒に考えていただけるよう、努めてまいります。

No	意見の種別	委員からの個別意見（要約）	ご意見に対する市の考え
7		<ul style="list-style-type: none"> 伊豆の国市は、合併を契機として、旧3町のバランス等を考慮し再配置がなされず、施設の存続が図られた。しかし、18年経過し住民の意識や世代交代が進んだため、旧3町の施設のバランスは重要ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の公共施設再配置計画におきましては、再配置に関して旧3町の施設のバランスを考慮して作成されたものではありません。ただし、学校施設などは配置基準に基づいて、地域ごとに配置することとしております。
8	市を取り巻く社会環境を踏まえた再配置に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 伊豆の国市は中央に鉄道が走っているが、徒歩で最寄り駅まで行ける場所は一部であり、高齢化も進み大半が車移動と考えられるため、駅周辺への施設配置は重要ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 市で策定している都市計画マスタープランなどとの整合を取る必要があります。また、車を運転できない市民への配慮を鑑みると、駅周辺への公共施設の配置も考慮していくことが必要であると考えております。
9		<ul style="list-style-type: none"> 人口減少は避けられないため、現状の施設を効率よく活用し、インターネットやコンビニ等での利活用も推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 市ではDX推進を図っており、現状の施設を効率よく活用し、インターネットやコンビニ等の利活用も推進してまいります。
10		<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用状況は重要だが、実利用人数の把握により精査すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見は、今後、個別の取組みを実施する中で、担当部署との共有を図ってまいります。
11		<ul style="list-style-type: none"> 施設の再配置を図る際、少数でも発言力の強い人の意見に左右される傾向があるため、発言の無い人の考えを含め、多数性を重んじるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見は、今後、個別の取組みを実施する中で、担当部署との共有を図ってまいります。
12	再配置にあたって留意すべき事柄に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の輸送路等の確保のため、公共施設周辺は広い道路が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見は、今後、個別の取組みを実施する中で、担当部署との共有を図ってまいります。
13		<ul style="list-style-type: none"> 廃止した施設の代替の確保。（例）公民館の活用 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見は、今後、個別の取組みを実施する中で、担当部署との共有を図ってまいります。
14		<ul style="list-style-type: none"> 庁舎へのアクセス、災害時における活動拠点などを鑑み、庁舎を中心とした施設配置が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見は、今後、個別の取組みを実施する中で、担当部署との共有を図ってまいります。
15	社会情勢の変化に伴い再配置にあたって留意すべき事柄に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ流行により人の距離感覚が大きく変化し、更にICTの著しい発達があり、1カ所集中でコスト削減という考え方も場合によっては見直す必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの流行やICTの発達など社会情勢は今後も変化していくと考えておりますので、常に社会情勢の変化に注視し、再配置の取組みを進めてまいります。
16		<ul style="list-style-type: none"> 現状の急激な変化は、市民のニーズに応ずるハード環境（建物）を確立するには時期尚早と思われ、安全等を調査し検証した上で、使える施設や設備は利活用していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では社会情勢の変化が大きいため、現段階では安全等を調査し検証した上で、使える施設や設備は利活用していく必要があると考えております。
17	分野別見地からの再配置にあたって留意すべき事柄に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育的な分野（生涯学習）では、社会的包摂（ほうせつ）といわれる考え方が主流になっており、全ての人の幸福を求めて社会的な弱者を置いていかない施策が求められているが、行政として公共施設再配置などの施策にどう反映していくかは、簡単ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> いただきましたご意見を、少しでも行政の施策に反映させるよう、努めてまいります。
18	再配置の取組みに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 図的表現による施設分布の確認や施設整備時期の重ね合わせによる主題図をGISを活用して作成し、都市構造の可視化による庁内職員や市民、関係事業者への適切な情報提供と課題の共有を図ることで、官民連携のまちづくりの推進に繋がるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設再配置計画では、再配置の手法やおおよその時期などについて、中長期の方針を示したのですが、具体的な時期や位置などは、個別計画の中で検討していくことを考えております。